

議 長 日程第5「議案第27号令和6年度松田町後期高齢者医療特別会計予算」を議題といたします。

町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第27号令和6年度松田町後期高齢者医療特別会計予算。

令和6年度松田町後期高齢者医療特別会計予算は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億3,428万3,000円と定める。

2、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和6年3月5日提出、松田町長 本山博幸。よろしく願いいたします。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

町 民 課 長 それでは、後期高齢者医療特別会計予算について説明させていただきます。

75歳以上の方を対象とする後期高齢者医療制度は平成20年度から始まり、保険料の決定や医療の給付などは神奈川県後期高齢者医療広域連合にて行い、申請や相談などの窓口事務や保険料の収入については町が行ってございます。令和5年1月末の被保険者数は2,093人となり、人口の高齢化により年々被保険者数が増加しております。令和6年2月1日の人口1万287人に対して、2,093人は20.3%を占めております。後期高齢者医療関係では、この特別会計のほかに一般会計から後期高齢者医療広域連合へ支出をする広域連合事務費負担金849万5,000円と、法で定められた市町村定率負担金1億3,637万9,000円を計上してございます。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書により説明させていただきます。360、361ページをお開きください。歳入でございます。款、項、目、ともに後期高齢者医療保険料は、広域連合により決定されますが、保険料につきましては2年ごとに見直され、令和6年度は改定の年となります。均等割は5年度の4万3,100円から4万5,900円に、所得割は8.78%から10.08%へ変更の予定となっております。令和6年3月27日の令和6年広域連合議会第1回定例会にて議決を得た後、神奈川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一

部改正により、新たな保険料の決定となるものでございます。なお、後期高齢者医療保険につきましては、本人負担を除いた医療に係る経費の約1割を被保険者の保険料で賄い、約5割を国、県、市町村の負担金等の公費で、4割を国保を含めた他の医療保険からの支援金で賄われているものでございます。

款の2、使用料及び手数料は、督促状の発行手数料でございます。

款の3繰入金、項、目ともに一般会計繰入金、節の1、保険基盤安定繰入金は低所得者の保険料軽減分を公費で補填するための制度です。一般会計で収入した県費の後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金4分の3と、町の負担分4分の1を合わせて繰り入れるものです。節の2、事務費繰入金は歳出における一般管理経費に、節の3、事業費繰入金は歳出の保険事業費の財源とするものでございます。

款、項、目、ともに繰越金は前年度繰越金でございます。

次のページをお開き願います。歳出でございます。款の1、総務費、項の1、総務管理費、目の1、一般管理費は、被保険者証の発行や郵送料など、一般的な事務に係る経費を計上しております。

款、項、目ともに後期高齢者医療広域連合納付金。保険基盤安定負担金は一般会計からの繰入金と同額を、保険料納付金は町で徴収する保険料を広域連合に納付するものでございます。

款の3、諸支出金、項の1、償還金及び還付加算金は、過年度分の保険料過誤納還付金と還付加算金でございます。

款、項ともに保健事業費は、次のページをお開きください。目の1、保健普及費では人間ドック補助金として、受診者に対する費用の補助を1人2万円、60件分を計上しております。目の2、保健事業費は、国民健康保険事業との同時実施となりますが、年齢到達により後期高齢者医療被保険者となられても、継続して利用いただけるように配慮しまして、糖尿病性腎症重症化予防事業に微力ながら取り組ませていただくための費用でございます。

款の5、予備費につきましては、歳入歳出の差額分を計上してございます。

なお、366、367ページに給与費明細書を掲載しておりますので、後ほど御高

覧ください。

説明は以上となります、よろしくお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。

(「なし」の声あり)

なしとのお声ですが、この辺で質疑を打ち切って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております本案につきましては、先日設置された予算審査特別委員会に付託の上、審査することで御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。よって、本案は予算審査特別委員会に付託の上、審査することと決定いたしました。